

創薬基盤推進研究事業 研究開発課題
事後評価報告書

研究開発課題名	能登半島における国産麻黄生産拠点の構築
代表機関名	東京農業大学 農学部
研究開発代表者名	御影 雅幸
全研究開発期間	平成25年度～平成27年度

1. 研究開発成果

研究総括報告書（下 URL）参照

https://www.amed.go.jp/content/files/jp/houkoku_h27/0101004/15ak0101013h0003.pdf

2. 総合評価

- ・優れている

【評価コメント】

・薬用植物の栽培拠点の構築、栽培条件の検討、日局基準を超えるアルカロイド含有2%の株の選定、交配可能性の検討等において着実な成果が得られている。

以上